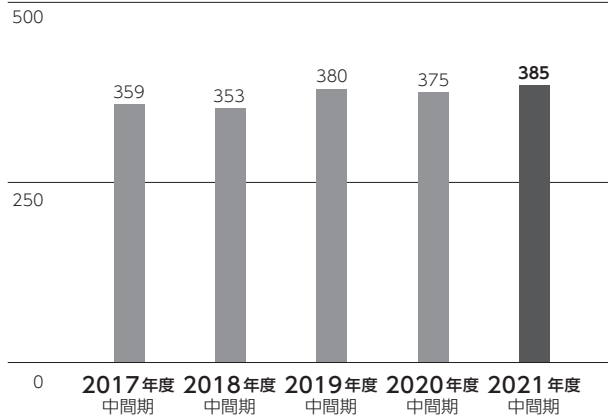


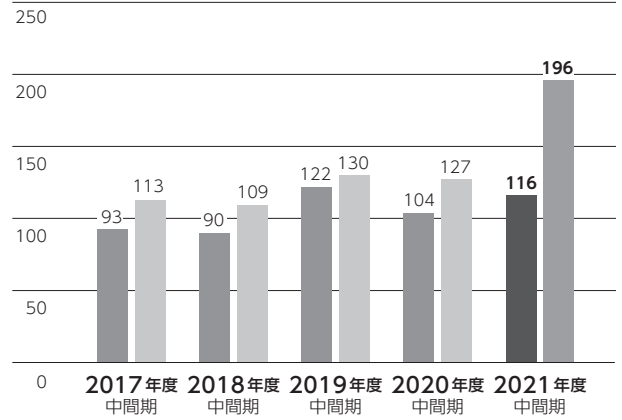
### 業務粗利益

(単位：億円)



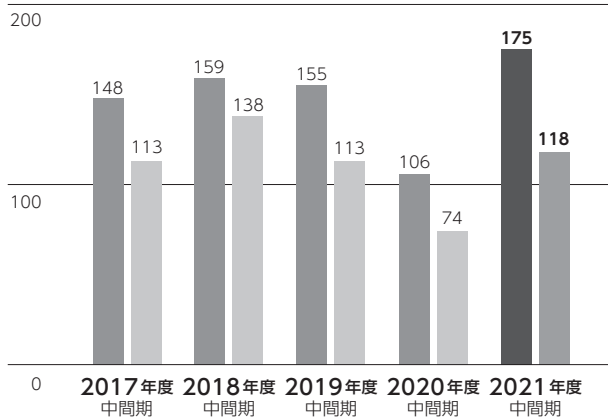
### 業務純益・コア業務純益

(単位：億円)



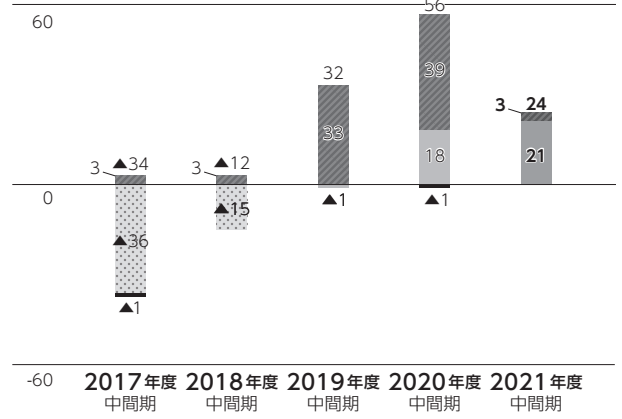
### 経常利益・中間純利益

(単位：億円)



### (参考) 与信関係費用の推移

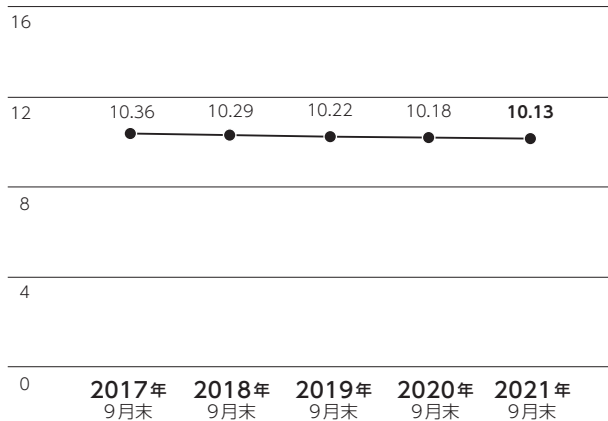
(単位：億円)



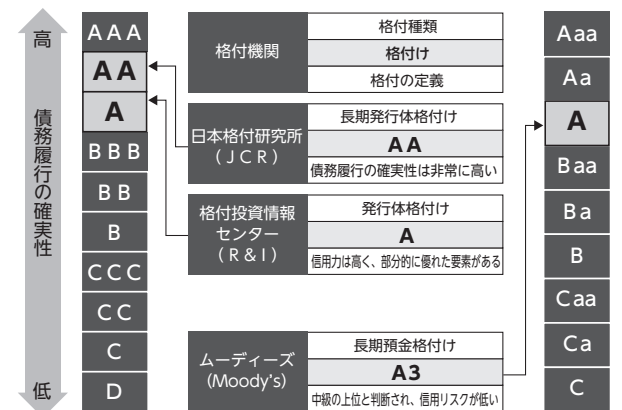
(注) 2017年度中間期～2018年度中間期は、一般貸倒引当金および個別貸倒引当金の合計額が取崩となりましたことから、貸倒引当戻入益等を計上しております。

### 単体自己資本比率の推移 (国内基準)

(単位：%)

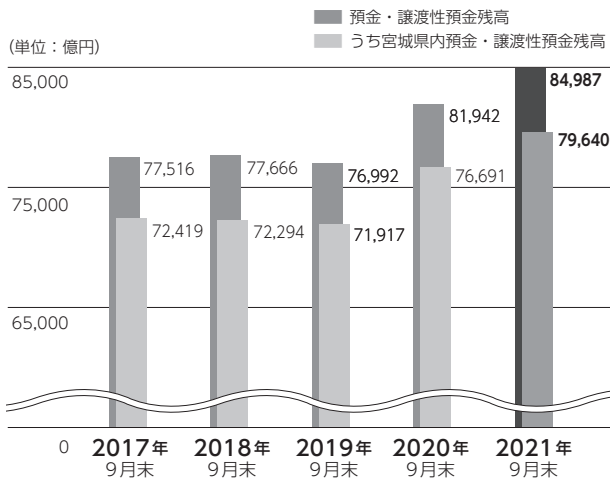


### 格付け (2021年10月末現在)

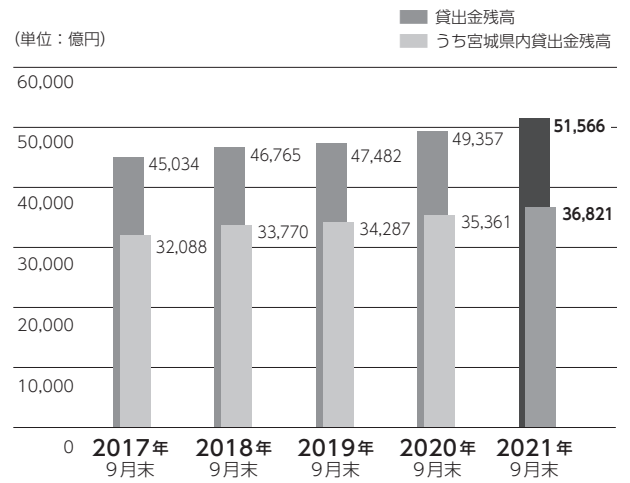


(注1) 「D」を使用していない格付機関もあります。  
 (注2) 「AA」から「CCC」(格付機関により「B」)までの格付けには、同一等級内の相対的な位置を示す符号として「+」、「-」もしくは「1」～「3」等が使用されます。

### 預金・譲渡性預金残高の推移



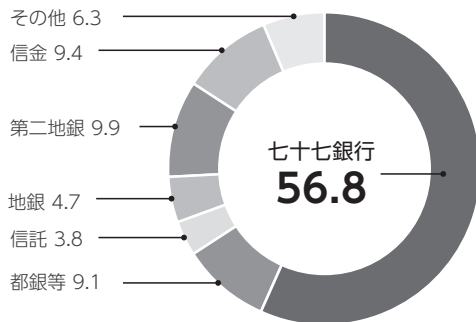
### 貸出金残高の推移



### 宮城県内預金・貸出金シェア

宮城県内預金シェア (2021年9月末)

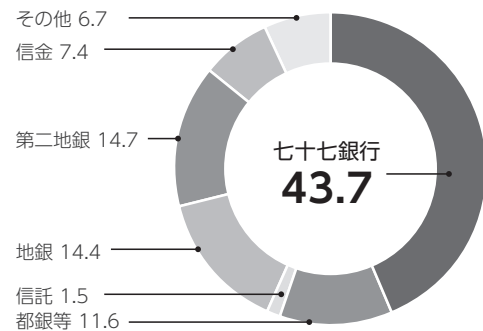
(単位：%)



※譲渡性預金を含んでおりません。  
なお、ゆうちょ銀行、農漁協は含まれておりません。

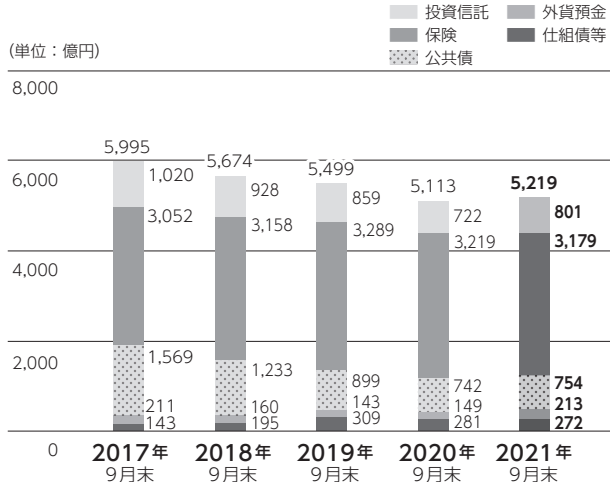
宮城県内貸出金シェア (2021年9月末)

(単位：%)



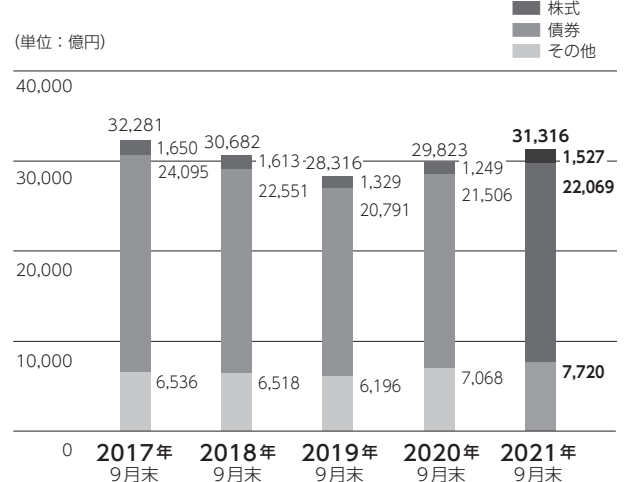
※農漁協は含まれておりません。

### 預り資産残高の推移

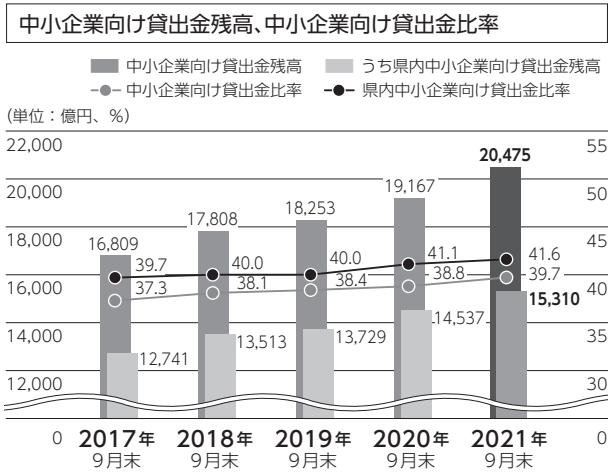


※外貨預金は金融預金およびオフショア勘定を含んでおりません。

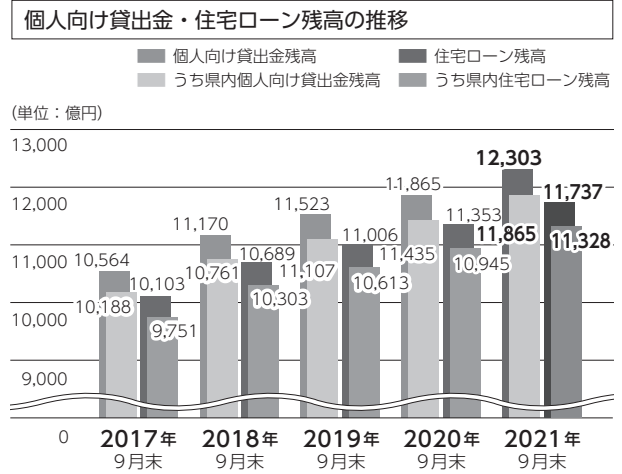
### 有価証券残高の推移



### 中小企業向け貸出金の状況



### 個人向け貸出金の状況



### 業種別貸出金の状況

(単位：億円、%)

業種別貸出金残高 (2021年9月末)	貸出金残高	うち宮城県内向け	
		貸出金残高	同比率
製造業	4,269	1,785	41.8
農業、林業	71	64	90.4
漁業	43	42	96.8
鉱業、採石業、砂利採取業	29	10	37.0
建設業	1,598	1,400	87.6
電気・ガス・熱供給・水道業	2,296	1,975	86.0
情報通信業	211	100	47.3
運輸業、郵便業	1,176	682	58.1
卸売業、小売業	4,288	3,133	73.1
金融業、保険業	3,884	1,290	33.2
不動産業、物品賃貸業	11,284	6,137	54.4
その他サービス業	3,663	2,883	78.7
地方公共団体	6,444	5,449	84.6
その他	12,302	11,864	96.4
合計	51,566	36,821	71.4

※業種別の貸出金残高の内訳は単位未満切り捨て

### 経営者保証に関するガイドラインへの取組状況

2013年12月の経営者保証に関するガイドラインの公表をうけ、経営者保証に依存しない融資の促進に向けた態勢を強化しております。

当行では、これまでに本ガイドラインで求められているお客さまの経営状況等について適切に確認を行ったうえで、無保証融資、保証契約の解除（事業承継時の前経営者の保証契約の解除を含む）、既存の保証契約の見直しに対応しており、引続き誠実に対応してまいります。

2021年度上半期における「経営者保証に関するガイドライン」への取組状況

新規に無保証で融資した件数	2,155件
新規融資件数	5,524件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	39.0%
事業承継時における保証徴求割合	
新旧両経営者から保証徴求	0.0%
旧経営者のみから保証徴求	0.0%
新経営者のみから保証徴求	86.4%
経営者からの保証徴求なし	13.6%

### 金融再生法開示債権・リスク管理債権の状況

(2021年9月末、単位：億円)

金融再生法開示債権 (対象：与信関連科目、ただし要管理債権は貸出金のみ)			リスク管理債権 (対象：貸出金)	
区分	保全額	保全率	破綻先債権	延滞債権
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	127	100%	24	728
危険債権	537	85.2%	3か月以上延滞債権	15
要管理債権	153	44.0%	貸出条件緩和債権	333
小計	817	73.9%	合計	1,100
正常債権	51,359			
合計	52,464			

#### 【金融再生法開示債権】

##### ①破産更生債権及びこれらに準ずる債権

破産などの理由で経営破綻に陥ったお取引先に対する債権やこれらに準ずる債権。

##### ②危険債権

経営破綻はしていないが、財政状態や経営成績が悪化して、契約通りに元本の回収や利息の受取りができない可能性の高い債権。

##### ③要管理債権

3か月以上延滞債権と貸出条件緩和債権のうち①②以外の債権。

##### ④正常債権

お取引先の財政状態や経営成績に特に問題がない、①～③以外の債権。

#### 【リスク管理債権】

##### ①破綻先債権

未収利息を計上していない貸出金のうち、破産法などの法的手続きが取られているお取引先や手形交換所で取引停止処分などを受けたお取引先に対する貸出金。

##### ②延滞債権

未収利息を計上していない貸出金（ただし、①およびお取引先の経営再建や支援のために利息の支払を猶予した貸出金は除く）。

##### ③3か月以上延滞債権

元本や利息の支払が約定支払日の翌日から3か月以上遅延している貸出金（ただし、①と②は除く）。

##### ④貸出条件緩和債権

お取引先の経営再建や支援のために、金利の減免や利息の支払猶予、債権の放棄など、お取引先に有利な取決めをした貸出金（ただし、①～③は除く）。